

名東鯨友会ニュース

R22号 令和6年10月
発行：名東鯨友会・広報担当
名古屋市高年大学鯨城学園
HP: <https://kojyokai.net/>



～～ 目 次 ～～

巻頭言	命を守る行動を心がけよう	3
開催報告	名東区在住38期の地域ミーティングを実施	4
ボランティア活動 部会	春の4ブロック一斉清掃活動	5
	2つのクリーンキャンペーンに参加しました	6
	こころの絆創膏キャンペーンに参加	7
バス旅行記	サクランボ狩りに参加して（面白かった！）	8
旅行部会	犬山鶺鴒遊覧	9
	グラウンドゴルフ体験会と天然温泉	10
学区懇談会	豊が丘・藤が丘の学区懇談会		
交流会	ポッチャ 北区鯉城会と交流会	11
歓迎会	34期生と37期生の合同歓迎会		
	広報の懇親会	12
トピック	交通安全川柳大会入賞		
	桑山さんが表彰されました	13
参加記事	名東区制50周年記念 第29回 総合美術展	14
イベントサポーター グループ活動	落語上演会に参加		
	オカリナA-30守山鯉城会での演奏報告	16
旅行記	私の青春18切符	17
コラム	いつ何が起きるかわからない世の中を どう生き抜きましょうか？	18
参加記事	西山学区の「敬老会」が開催されました		
	情報広場	19
	編集後記	20

表紙について

9月11日、旅行部会の企画に参加し、犬山の木曾川鶺鴒を楽しみました。とにかく今年の夏は暑い、この日も暑かった。でも、船で遊覧、時折感じる川風が心地よく、美味しいお弁当とビールで幸せになった後、鶺鴒の観覧に再出発です。鶺鴒匠の手綱さばきが見事で、鶺鴒が鮎を捕らえたと思えば、素早く船に連れ戻し、あっという間に吐き出させます。初めての鶺鴒で、入門編はこれで卒業、今度はいつか篝火を焚いた長良川鶺鴒ですね。

（広報：岩田）

表紙用写真、絵画や季節、地域の話など皆様の積極的なご投稿とともに

ご意見、ご要望もお待ちしております

メール：koho-koyukai@googlegroups.com

TEL: 090-9897-8779 (金子)



『地震・雷・火事・親父』という怖い言葉がありますが、この昨今親父という言葉に代わって『感染症』という言葉があてはまる状態になっています。新しいウイルスが多く見つかって発症しています。

最近公共の場(電車・バス・人の多く集まる場所など)でマスクをしている人が目立って少ない様な気がします。

愛知も未だコロナ感染症が東京・大阪の倍以上の数となっています。人口比からして異常です。やはりまだ感染症の恐ろしさを知らない人が多く見えるようです。

人混みの多く集まる所はマスクして出掛ける習慣を身につけたいものです。

もう一つ最近気になる事は、一時自転車に乗っている子供・大人のヘルメット姿をよく見かけたのですが、最近は非常に少なくなっています。それどころか交差点での信号無視、飛び出し、斜め走行と、事故につながる光景ばかりです。

その多くの方がノーヘルメットです。自転車のヘルメットは努力義務で強制ではないのですが、やはり自分の命を守る大切な道具です。

自分の命だけの問題ではなくいくら自転車に過失があっても、事故を起こしたドライバーは警察署で拘束されます、実に傍迷惑な話でもあります。

これから秋が深まり行楽シーズンの季節に入ります。会員の皆様方、車を運転される時は交差点では十分に注意を、自転車に乗られる時は「ヘルメット着用」を是非とも心掛けて下さい。



秋のイベントに参加して、仲間との出会いを楽しみませんか？！

「趣味の作品展」

日時：11月6日(水)～10日(日) 10時～17時
愛知芸術文化センター12階アートスペースH
地下鉄栄駅からすぐの所です。

名東鯨友会会員の、趣味の作品を色々展示、

12階には休憩所や屋上庭園もあります。

ぶらりと散歩、お友達と誘いあって、遊びに行きましょう！

「16区フェスティバル」

日時：11月14日(木) 9時～
東スポーツセンター

競技参加申し込みをされていない方も、
応援参加大歓迎。鯨友会の仲間や
他区の旧友との親交も出来そうです。



【開催報告】

名東区在住 38 期(2 年生)の地域ミーティングを実施

総務部会 32 期 吉田一夫

○日時： 令和 6 年 6 月 11 日(火)10 時～11 時 30 分

○場所： 名東区在宅サービスセンター(上社駅 2 階)

○出席者： ★38 期生 14 名(在籍 29 名)

★名東区社会福祉協議会吉岡事務局長

★鯉城学園大谷学務主任

★名東鯉友会中西会長他役員 14 名



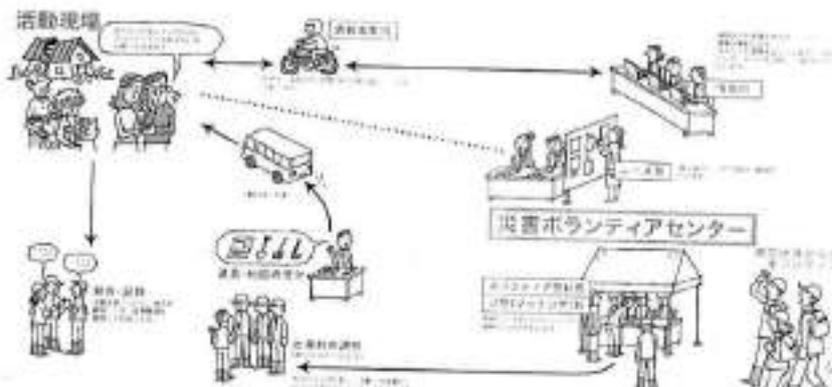
○内容： ①「名東区の社会福祉活動と災害ボランティアについて」講話

- ・吉岡事務局長から名東区の現状についてと、
派遣先の能登半島での災害ボランティア活動についての体験報告

②名東鯉友会とそのボランティア・クラブ活動の紹介

- ・役員から日常活動を動画とスライドで紹介

吉岡事務局長の能登町でのご自身の災害派遣ボランティア活動体験談は、トイレの大事さ等の現実的で貴重な内容で、非常に参考になりました。



吉岡事務局長の能登ボランティア活動組織図

その後の名東鯉友会の紹介では、「人生 100 年時代の今、地域で新しい友達を見つけよう」と卒業後名東鯉友会への参加を 38 期(2 年生)の皆さんに呼びかけました。

そして、4 月に実施した平和公園での「桜を観る会」や、5 年度の県芸術文化センターでの「趣味の作品展」を紹介、今年度の「総会と懇親会」も動画とスライドで説明し、名東鯉友会の組織図や令和 6 年度の年間活動予定表を基に、「バス旅行」や「4 ブロック一斉清掃活動」「名東鯉友会ニュースの発行」等の部会活動も紹介しました。

さらに、「ライラックの会」「フラ・ホアロハ」等のボランティア・クラブで、会員が自主的に楽しく活動している状況も、役員から個別にスライドで紹介しました。



最後は、集合写真を撮り、4 月からの再会を期待しながら終了しました。

春の4ブロック一斉清掃活動

令和6年5月22日（水）に春の4ブロック一斉清掃が実施されました。

Aブロック 30期 濱本和義

- ・場所： 本郷公園
- ・会員学区： 本郷・猪高・豊が丘・藤が丘・猪子石

当日は少し蒸し暑かったですが薄曇りで日差しが柔らかく作業しやすい天候でした。

参加者は7名で、可燃ごみ3袋、不燃ごみ1袋のゴミ量でした。本郷公園はグラウンド及び遊戯場内はゴミが殆どありませんが周辺の茂みにペットボトル・缶・ビニール、グラウンド周辺に古い用具（ボール、バット等）、ベンチ周辺にたばこの吸い殻が結構ありました。

終了後は時間の都合のつくメンバーにてコマダ本郷店で歓談しました。



Bブロック 30期 江口京子

- ・場所： 本郷交差点～梅森坂交差点
- ・会員学区： （本郷～）上社・貴船、
（梅森坂～）前山・梅森坂・極楽

ごみ拾いには丁度いいお天気で、新しい方も含めて12名という大勢で活動できました。

ゴミは大物もあまりなく、昨年よりも少なかったです。

終了後の珈琲では久しぶりに話が弾みました。



Cブロック 30期 成田双美代

- ・場所： 西山交差点～高針橋交差点
- ・担当会員学区： 名東・西山・牧の原・高針

午前8時50分に虹ヶ丘公園に集合しました。今年度入会しました37期生6人も参加され、総勢14人で西山～高針原までの南北に分かれ歩道の清掃を始めました。歩道は相変わらず綺麗で、街路樹の植え込みの下に重点をおき空き缶等を収集しました。

5月の爽やかなの風吹き難なく終点の高針原まで「あっという間」でした。いつもの「お茶会」定番の喫茶店に向かいました。



Dブロック 31期 山城好史

- ・場所： 猪子石中央公園、北川原公園

- ・担当会員学区： 香流・引山・平和が丘・蓬来・北一社

参加者8名で実施しました。今回参加者の中に、37期の卒業の方が2名いましたので、活動後のモーニングでは、学園生活など、いろいろな話を聞く事ができました。



名古屋市一斉クリーンキャンペーン・なごや 2024

今年も6月1日（土）に実施された藤が丘駅周辺の清掃に名東鯨友会も参加しました。



一人欠席で12名の参加でした。前日の雨も上がり晴れて、暑くもなく心地良い日和でした。

日頃から藤が丘学区自治会の清掃がジブリパークの全面的な開園の事もあり、よくなされているようで綺麗にな

っているのので、15程度の参加団体の多勢でも収集のゴミは僅かで可燃2不燃2資源1と少なく日頃の自治会の清掃努力に頭が下がります。

参加の皆さん有り難うございました。



鶴舞公園クリーンキャンペーン

6月15日（土）に鯨城会・鯨城学園主催の鶴舞公園クリーンキャンペーンに参加しました。

今年の鶴舞公園清掃は、昨年までの集合場所がよくわからなかったという反省を踏まえ、全員が一ヶ所に集合し（9時30分）開会式を行いました。参加者は、人数制限のため10名に調整していたが、直前のキャンセルもあり7名の事前申込者に中西会長、日向野幹事も入り9名でした。



梅雨前の蒸し暑い日でしたが、木陰はそよ風も吹いて涼しい所もありました。心配された熱中症

になる人もなく無事11時に終了。

ゴミはほとんどなく、一緒のグループの38

期陶芸9名も含めても可燃2不燃1でした。



こころの絆創膏キャンペーンに参加

32期 水野一次

9月のこころの絆創膏キャンペーンが自殺予防週間に合わせて9月10日から13日まで8つの地下鉄構内で朝と夕方に行われた。



名東鯨友会は8名で10日の夕方、星ヶ丘駅構内で各人100枚ずつ配布した。

まだ残暑が厳しく蒸し暑い中、16時から1時間ほど活動。

通行人が少なめでエアコンもない構内で厳しかったが元気で終われました。



こころの絆創膏キャンペーンとは

本活動は名古屋市健康福祉局主催で開催され、9月の自殺予防週間にあわせ、うつ病に関する症状や悩みに応じた相談窓口の情報を掲載した携帯用絆創膏「こころの絆創膏」を、地下鉄主要駅で手渡しする街頭啓発活動です。

悩みを抱えた方だけでなく、周りの人が身近な人の悩みのサインに気づき、「こころの傷（悩み）が小さなうちに人と人との絆で手当てしたい」という想いをこめて実施するものです。活動は他の団体は参加せず鯨城会のみです。



今年の夏はアツかった！！

1. 名古屋は、7月下旬から**25日間連続猛暑**（35℃）続けました。特に39℃を超えました日は、何も手をつける気力なくなります
猛暑日は**46日**そして真夏日は**93日**（9月29日現）記録尽くめの今年
2. 台風が日本列島近くに8月・9月大量発生し、各県に中豪雨そして豪雨災害が全国頻繁おきています。特に能登半島に凄い被害甚大です
3. そんな中楽しませてくれたのは、海外開催でオリンピックメダル獲得最高！！アメリカ・中国に次ぐ3位
パラリンピック
金14個・銀10個・銅17個！！
4. NISAに関心がある人が大変！
株式乱高下今までに経験がない
「下がり・上がり」



本当にアツイ夏でした。

こんな暑い中での積極的なボランティア活動ご苦労様でした。

(広報：成田)

サクランボ狩りに参加して（面白かった！）

実は名東鯨友会のバス旅行には初めて参加させて頂きました。 ほぼ一日の雨でしたが、とても楽しかったです。 いくつか、楽しく驚いたことをレポートします。



【縁は奇なりでびっくり】 バスのお隣に座っていただいた方と、ずっと話をしていました。 その方のお孫さんが（九州の田舎の！）私の出身校の後輩で在籍中とわかりびっくり、また、旦那様も（東京本社の）私の働いていた会社の先輩と知りでびっくり。 懐かしく、話も弾みました。

【細密画を見て技術の進歩にびっくり】 「かんでんばば」で、野村陽子さんの植物細密画を見学。 ルーペが置いてあり、「細かな産毛まで良く見て下さいね」と紹介。 別室に、その絵を写真に取り、インクジェットプリンタで印刷した絵を売っていましたが、産毛まで劣化せずに印刷されていて、その技術にびっくり。（私、変なところに感心します。）

【サクランボの美味しさにびっくり】 サクランボ狩りは、ビニールハウスの中で雨天でも快適に、バクバクと食べられました。 紅秀峰で甘くて、普段、あまり果物を食べない私もバクバク。 50個くらい食べて「良く食べた、少し食べ過ぎかな？」と思い、隣の方の食べた種のカップを覗いたら、私の倍くらいあってびっくり。 「負けた！」

【人形館での出会いにびっくり】 川本喜八郎人形美術館を見学。 三国志の人形や、衣装等々、見応えがありました。 帰りの廊下の途中のケースの中に、幼いころにTVCMで見た「ワッワッワー、ワが三つ」の3人娘の人形が！ なつかしさにびっくり。と、言うことで一日中驚いて上社に戻ると雨も上がっていました。 また、行きたいです。



脚立に乗ってワットしよう
ワイ！ あまい紅秀峰
制限時間まで いっぱい食べよう



（広報：金子）

“予想最高気温 35℃”、熱中症警戒の出た 9 月 11 日（水）に 2024 年度第 3 回目の旅行部会企画「犬山鵜飼遊覧」が開催されました。

11 時 40 分、犬山遊園駅近くの木曾川鵜飼乗船場から観覧船に乗船し、先ずは三段重ねの「わん丸君弁当」（もちろん鮎の塩焼き付き）の食事に舌鼓を打ちながら川面を渡る涼風に暫し猛暑を忘れ、木曾川を遊覧しました。



木曾川から見上げる、白帝城と呼ばれる国宝「犬山城」の姿は格別なものがあります。

休憩の後は、鵜匠によるおもてなし（風折烏帽子、腰蓑などの衣装の解説等）を受け、再び乗船して鵜飼を観覧しました。



鵜匠が操る

10 本の紐の先の鵜は、鵜匠の巧みな綱裁きによって水に潜っては鮎を捕え、その度に歓声と拍手が沸き起こりました。

鵜飼に登場する鵜はウミウとのこと。夜の鵜飼は舳先に篝火を焚き、篝火に驚いて鮎が活発になり、鮎の鱗が篝火の光に反射したところを鵜が捕えるそうです。昼の鵜飼では船から投げ入れた鮎を捕えるところが夜と違うところです。ガイドの話によると、現在日本で鵜飼が行なわれているのは、木曾川（犬山）、長良川（岐阜）、三隈川（大分・日田）、筑後川（福岡・朝倉）、肱川（愛媛・大洲）など 11 カ所だそうです。ここ犬山の鵜匠は市の職員であるのに対して、長良川の鵜匠は宮内庁の式部職だということです。

鵜飼から生まれた言葉がいくつかあるそうで、鵜が鮎を狙う目から「鵜の目鷹の目」、鵜が鮎を飲み込む姿から「鵜呑み」という言葉が生まれたそうです。また、鵜が鮎ではなく鰻を捕えたとき、鰻は長くまた尾の力が強くてなかなか飲み込めないそうです。鵜が鰻を飲み込むのに難儀する、鵜が難儀する魚、鵜難儀、うなぎ（鰻）となったとのこと。お後がよろしいようで。



グラウンドゴルフ体験会と天然温泉

旅行部会企画 グラウンドゴルフ体験と天然温泉 昨年に引き続き2回目が開催されました。



た。昨年は、雨に悩まされて何度も実施日が変更されましたが今年は、計画日に実施。

5月10日「ニューハート温泉長島」参加者24名

天気よし心良い風もあり最高のゲーム日和でした。

体験会と言っても、まるっきり初めてという人？少ないと思いました。

午前中に3ラウンド周りました。私は要領も少しわかり、グラウンドでの競技そしてホテルの中もウロウロせず、楽しませて頂きました。昼食の後温泉に入り明日？明後日？に出てくる筋肉痛にそなえ、心と体をゆっくりほぐしました。

皆さんとおしゃべりしながら過ごすのは、脳の活性化にもよく有意義な一日を過ごしました。バス旅行は、知らない所へ行くのはワクワクしますが、グラウンドゴルフ体験会は、温泉に入れるのがいい。裸の付き合いです。

その後成績発表と表彰があり、また大いに盛り上がりました。特に私は、成績は良くなかったけど。(ホールインワンを取りました) やり足りない方は、またグラウンドへ出かけました。

また今年度は、37期生21名が会員なられたので、活発な活動ができると期待しています。



(広報：成田)

随分と久しぶりの学区懇談会です。梅雨も明けて暑くなった、7月18日の昼に藤が丘駅前のお店に集まりました。

最初に声掛けをしたときに、「久しぶりに皆と会いたいね」との賛同の声を頂き、結局12名の学区会員が参加してくれました。会長・副会長にも参加いただき、当面の活動計画なども直接説明頂きました。近況の情報交換などをしながらの昼食会を楽しみました。



【交流会】

ポッチャ 北区鯨城会と交流会

7月6日（土）上社在宅センター3Fにて、うだるような暑さの中（37.5℃）、1チーム3人、又は、4人で編成の混在するチームでゲームが始まりました。

一応ゲームの勝ち負けは、記録しましたが、北区鯨城会のメンバーは、男性が多く少数精鋭メンバーでした。ルールも厳格で競技という感じを受けました。試合に対する作戦を練って実行が凄い！



名東鯨友会は、ゲームという感じでポッチャに向く姿勢を反省しますが（気楽で好き）、9月21日にも再度のポッチャ対抗戦があり、そこでは前回より技術の向上が見えたようです。

いよいよポッチャも面白くスポーツとして「頭と身体」をフルに使って楽しみだ。

（広報：成田（参加者））

【歓迎会】

34期生と37期生の合同歓迎会

34期生はコロナ感染症で開催されず、新しく入会された37期生と合同で、『かごの屋一社東山通店』にて、6月19日、歓迎会がひらかれました。

参加者は、34期4名、37期17名、役員5名の計26名で。中西会長の挨拶から始まりました。



多数の為、適当な部屋がなく、ボードを取り外し変則的な部屋でおこなわれました。



37期生の活発な声が飛び、宴は、なごやかでした。37期生のLINEグループも作られ、まとめ役に跡部さんがなされました。食事の後、加藤副会長の一本締めで散会しました。

(広報：成田)

広報の懇親会

広報部会も37期メンバーを迎え、歓迎会を兼ねた懇親会を実施しました。

ちょっとオシャレに、大須観音駅最寄りのフランス料理のコース（ランチですが!）。

美味しくて料理の写真を撮り忘れ、二つだけアップしました。本当に美味しかったし、お店の雰囲気も良かったです。場所の情報を知りたい方は広報まで、連絡下さいね。



エビが有りました
無花果とホタテ有りました
最後に出た濃厚プリン格別

(広報：金子)

【トピック】

交通安全川柳大会入賞

名東区区政50年にあたり今年も盛大に催されました。会場は沢山の来場者が見られました。十六回目になる高齢者交通安全川柳大会には71人481句応募ありました。

9月27日午後2時「名東区なごやかクラブ連合会」会長長尾滋男様の挨拶で開会されました。

- ① 横断歩道は手を上げてわたしましょう
- ② 反射材を必ず身に付けること（夕暮れとき高齢者）
- ③ 必ず自転車に乗るとき「ヘルメット」着用（名古屋着用率10.3%非常に低）
- ④ 高齢者は車に、高齢者マークを表示すること

等の話がありました。この後、川柳の優秀者が表彰されました。

名東鮪友会から投稿し受賞した会員は下記の方です。おめでとうございます。

【軽傷で済んだお陰のヘルメット】 三輪治敬様 →名東区長賞

他の会から投稿し表彰された名東鮪友会会員

【ヘルメットいざ出陣の気を引き締める】 佐藤勝巳様 →名東警察署長

【巻き込むぞ左折後輪大型車】 横山一郎様 →名東区安全運転管理委員会会長賞



(広報：成田)

桑山さんが表彰されました

桑山生資朗（18期）さんが表彰されました

上社ジャンクション周辺の花壇、花飾りは愛知万博を機にボランティア活動が始まりました。桑山さんは、このボランティアの代表を20年以上に渡り続けてこられました。今回、代表を卒業するにあたり、長年のご苦勞に感謝し、中西会長より、表彰状が贈呈されました。長い間、ありがとうございました。



新規の活動について

桑山さんの後任として、木下英一さんが代表になり、引き続き上社ジャンクション花飾りの活動を続けます。4月より従来の花壇より広いエリアを担当することになり、やりがいも作業量も増えました。先日、新規募集のチラシを配布しましたが、どうぞ、会員のご協力、参加をお願いします。問い合わせは木下代表まで。

(木下英一：090-4867-9706)



【参加記事】

名東区制 50 周年記念 第 29 回 総合美術展

開催日 令和 6 年 5 月 17 日～5 月 19 日（日） 午前 10 時から午後 4 時
 会 場 名東区役所 講堂
 主 催 名東区文化協会・名東区役所・名東区区政協力委員協議会

昨年より作品が少ない。50 周年記念だから横山さんが、皆さんに呼びかけ昨年の出展数を上回りました。（私もお手伝いしました）

写真→7 点 俳句→2 点 書→7 点
 工芸→17 点 日本画→9 点 洋画→12 点
 名東鮪友会の方の作品を掲載します。



（広報： 成田）

名東鮪友会会員出品一覧表

写真	成田 双美代	2 点	雨のかんなみ桜と菜の花 ・早春の富士山
	奥井 政春	2 点	真夏の写生会 ・微笑み
	奥田 忍	1 点	安曇野わさび園
	黒田 文雄	1 点	ヤグルマ草
	横山 一郎	1 点	春の湖
俳句	横山 一郎	2 首	動かざる車窓の蟬や奥の富士・他
書	若林 宗康	1 点	人間到る処青山あり
工芸	富田 修	2 点	花生揃 ・小鉢揃
	金子 徹	1 点	皿
	増田 睦子	3 点	猫 ・皿 2 枚
	黒田 文雄	1 点	陶板
	丹羽 保夫	2 点	青磁花器
	奥田 忍	1 点	こいもどき
	横山 一郎	1 点	皿
日本画	横山 一郎	1 点	墨彩画（紫陽花）
	山岸 利子	1 点	水墨画「へちま」
洋画	横山 一郎	1 点	水彩（運動会）
	鈴木 光	2 点	雨の朝 ・穏やかな漁村
	市村 ヒロ子	1 点	ぶどう棚
	楠 多美子	2 点	旅の途中で ・雪降る町



作品一覽



成田 双美代



奥田 忍



横山 一郎



黒田 文雄



奥井 政春



若林 宗康



丹羽 保夫



黒田 文雄



奥田 忍



富田 修



横山 一郎



金子 徹



増田 睦子



横山 一郎



市村 ヒロ子



山岸 利子



横山 一郎



楠 多美子



鈴木 光



横山 一郎

【イベントサポーターグループ活動】

落語上演会に参加

前回のR2 1号『情報広場』の「この人に会いたい」のコーナーで紹介した25期の横山一郎さんの引き続き活動紹介です。

5月17日横山一郎さんはおなじみの着物姿で、猪子石コミュニティセンターに在りました。猪子石学区民児協による高齢者給食会での余興依頼で、この日もお得意の落語披露です。

初めに、給食会の参加者に第15回高齢者交通安全川柳大会入賞作品からクイズが出題され、横山さんから回答・解説がありました。成績優秀者には横山さん自筆の水彩画ハガキが商品提供され、獲得された方は大喜びでした。



次いでメインイベント・落語家迷陶亭一路（横山さんの芸名）による落語の演目が始まり、ほのぼのとした夫婦愛が描かれた古典落語の名作「芝浜」が軽妙に披露されました。

会場の招待参加者は勿論、お手伝いを含めた総勢50名以上が話術に魅せられ、最後には聞き手全員から壮大な拍手喝采が湧き上がったのは言うまでもありません。約1時間の素敵な時間でした。

(広報：奥井)

オカリナ A-30 守山鯨城会での演奏報告

オカリナ A-30 代表 30期 三輪治敬

守山鯨城会総会後のアトラクションでオカリナ A-30 が演奏しましたので報告します。

- 開催日：令和6年4月17日（水）午後3時20分～3時40分
- 会場：守山文化小劇場（守山区、名鉄瀬戸線 小幡駅前）
- 出場者：オカリナ A-30 メンバー9人（他にメンバーの2人が会場で見学）
- 演奏曲：①「恋のバカンス」
②「シルクロード」
③「オリーブの首飾り」
④「茶摘み」



会場の守山文化小劇場

☆ 事前に会場の皆様に①、④の歌詞カードを配っており、この2曲は私たちの演奏に合わせて会場全員で歌っていただきました。

☆ 最後に会場からアンコールの声が上がり、急遽「高校三年生」を演奏。これも会場の皆様に歌っていただき、会場も大いに盛り上がりました。



演奏風景

チームの特徴、メンバー構成等を説明している状況写真



【旅行記】

私の青春 18 切符

名東鯨友会の友人 3 人「青春 18 切符」を利用し 3 月下旬桜求めて朝早め列車に乗りました。

ゆったり座れ、お喋りやスマホ勉強会を開き楽しい時間を過ごし旅気分満喫！ 降りた駅は、山崎でかわいらしい駅でした。絵看板でここが秀吉と光秀の合戦の場所としりました。

目的は、「大山崎山荘美術館」アサヒグループの美術館で築 100 年以上の建物です。全部で 6 棟の建物と素晴らしい庭園で一目見ただけで、多くの人の手が入っている事がわかります。沈丁花・桜・しだれ桜・モクレン等名も知らない木々が白い花をつけていました。趣のある建物が素晴らしい。本館前にいくと鶯が「ホーホキョ」の声がアチコチから聞こえ、庭園と建物がまるで「アート」です。中の美術館の展示物を見る前に芸術にふれ、本当に庭と滝と池と木々と建物と彫塑で堪能しました。



この山崎美術館は、朝ドラ「マッサン」主人公と



縁が有り関西の実業家加賀正太郎氏が山荘として建てられ、良き昔の時代の贅沢を尽くした山荘美術館で



す。催し物は。蘭の花絵画展で写真撮影はお断り。繊細な美しい絵画です。

2 階テラスで 3 人がそれぞれ好きな「アサヒビール」で



乾杯！テラスから眼下に川と桜が咲いて、上流階級のマダムの気分を満喫。



美術館から京都の円山公園・八坂神社へ行き、人の多さにビックリ、すれ違う時肩が当たらないように気をつけて歩きました。「マダム」気分は何処へやら？



京都駅ひと息ついて帰宅しました。

楽しい旅行でした。



(広報：成田)

【コラム】

いつ何が起きるかわからない世の中をどう生き抜きましょうか？

今年の元旦、亡き父母の墓参を終え車を走らせていたおり、突然はげしい横揺れを感じ緊急停車。信号は揺れ動き先に行く数多くの車は右に左に列を乱して走行不能の状態——能登大震災の夕方の体験です。

またこの春には九州南岸で「東南海地震の前触れかもしれない地震」発生時に気象庁は各地に拡大するかも…と緊急予報を出しました。その報を聞き水や非常食を買いに走った方が多発し、インフレに拍車がかかりました。



それに「この夏の酷暑」や各地で相次いだ「線状降水帯の豪雨」…30余年このかた経済の低迷や格差の拡大・少子高齢化の進行に悩む日本は、気象



も経済・社会も政治も「先行き不透明な雲行き」に覆いつくされています。5人に1人の認知症老人が生じる兆候があり、高齢者の「行方不明や引きこもり」が増加中。今夏の酷暑で「熱中症で緊急搬送された高齢者」が全国3万人を超え、死



者も300人を越えたそうです。

名古屋では75歳以上の一人住まいの高齢者は11万人、孤独死も多い。

どの災難も決して「他人ごと」ではありません。こうした「生きにくい世の中」を私たちは如何に乗り切っていけばよいのでしょうか——名東鯨友会の皆さんは、さまざまな活動や趣味に打ち込んでいらっしゃるのので何が起きようともおそらく乗り切っていくことができるでしょう。

しかし私は悲しい体験をしました——趣味に生きた先輩はテニスのプレー中に私の目の前で倒れて緊急搬送され、そのまま他界されたのです。もちろん「若い頃にできなかった新たな趣味や地域活動に生きる」こともひとつの立派な生き方でしょう。

しかしそれだけで乗り切っていけるのかどうか——気候変動や平和を脅かす世界の動き、目先だけの処方箋しか出せない社会の動向など——どれも20世紀前半の様相に似てきました。



「戦前～戦後、父母の経験した苦い体験」や「バブル崩壊期に苦労した経験」をシッカリ見つめ直して、「みずからのアイデンティティー」を考えなければなりません。

その思考と健康寿命を延ばす試みによって「高齢者の新しい生き方への挑戦」が生まれてくるのではないのでしょうか。



西欧啓蒙主義の思想家たちの呼びかけ＝「天はみずから助くるものを助く」——これは説教ではなくて、ボランティア精神を越えた「自己解放の思想」です——「ヒトの生き方の基本」を日々の生活で実行していきたいものです。

(広報：跡部)

【参加記事】

西山学区の「敬老会」が開催されました

9月16日の「敬老の日」に西山小学校で敬老会が開催されました。西山学区福祉推進協議会が主催されたもので、私も招待状を頂きましたので、妻と二人で会場の西山小学校の体育館に出向きました。

当日は、秋なのに猛暑日という、異常な暑さでしたが、午後1時の開催時間の15分前に会場の体育館着いた時には、一つのテーブルに7人が座る椅子は、殆ど埋まっているという状態で、75歳を超えた、180人余りの出席者があったそうです。会場には大型の扇風機が何台も設置されていましたが、冷房はなく暑くて、用意された団扇で扇ぐも直ぐに汗が滲んできました。協議会の関係の方々から冷たいお茶やジュースなどの提供があり、ありがたく頂戴しました。

13時から式典が始まり、来賓の市議会議員の方からは、名古屋市では公立の小中学校の体育館に冷房設備を順次設置しており、西山小学校は11月から工事が始まるので、来年は、涼しい敬老会になるという話でしたが、今年は暑くて残念でした。招待者の代表として、名東鯉友会の元会長の三輪さんがお礼の挨拶をされ、これまで敬老会を支える立場であったが、今年からは支えられる側が変わったなどのお話で、会の第1部が終わりました。第2部のアトラクションが始まり、「めいとうママ楽団オハナ」の金管バンドや、西山コーラス「笑譜」で懐かしいメロディー・有名な曲が演奏され、暫し暑さを忘れしました。初めての敬老会の出席でしたが、来年も元気に出席できればと思いました。



(広報：川原)

情報広場

今後のイベント予定

- | | |
|-----------|--------------------------|
| 10月22日 | 秋の4ブロック一斉清掃 |
| 10月23日 | 鯉城会 グラウンドゴルフ交歓会 (庄内緑地公園) |
| 11月5日～10日 | 名東鯉友会趣味の作品展 (愛知芸術文化センター) |
| 11月14日 | 16区フェスティバル (東スポーツセンター) |
| 11月16日 | 堀川清掃大作戦 |

***** 謹んでご冥福をお祈りします *****

名東学区 山岸利子 様 (28期) 令和6年6月6日 ご逝去
山岸様は名東区制50周年記念 第29回 総合美術展に出展されておりました 合掌

貴船学区 大屋隆幸 様 (34期) 令和6年8月31日 ご逝去
大屋様は6月19日の34期生と37期生の合同歓迎会にも参加されておりました 合掌

平和が丘学区 藤原紀子 様 (29期) 令和6年9月14日 ご逝去
藤原様は6月18日のさくらんぼ狩りのバス旅行にも参加されておりました 合掌

コロナ期出産の孫のその後（大きくなりました）

3年ほど前に、コロナで里帰り出産も出来ない嫁のお手伝いに、東京に出かけた時の記事を掲載しました。その時に、産院入院を1人で行くための「陣痛タクシー予約」の話や、出産しても面会にも行けない事などを紹介しました。そんな孫ですが、無事に大きくなり今年、七五三参りをする予定です。今どきは、その時の写真を「前撮り」するとの事で、夏休みの暑い中、撮影をしたようで、世間知らずのおじいちゃんはびっくりでした。と、言うことで、真夏の猛暑日の写真です。孫は会うと、まだ、「おじいちゃん、大好き！」と言ってくれるので、ジイジは依然メロメロです。



(広報 金子)

編集後記

今年の夏は、猛暑日、台風と長雨、残暑と極端な気候が続きました。こんな中で、ボランティア部会、旅行部会、総務部会の方のお世話も有り、名東鯨友会は活発な活動をしました。今号では、これらの活動の紹介を中心に構成が出来ました。広報部会も、37期の方を迎えて、懇親会、取材、投稿と活躍して頂きました。

早いもので今年も残り3か月弱となりましたが、色々とイベントが残っています。皆で参加して楽しいみたいです。

最後に、今号では、残念ながら、体調を崩され御逝去された仲間の悲しいお知らせが多くありました。改めて、ご冥福をお祈りいたします。

(広報一同)

★手術・予約のみ

■診療科目

眼科一般・小児眼科・緑内障検診
コンタクトレンズ

■治療・手術

日帰り白内障手術・レーザー治療・黄斑変性治療・眼瞼手術

患者さまの心と瞳に「安心」を

■診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
AM9:00~12:00	●	●	●	★	●	●	/
PM4:00~7:00	●	●	●	/	●	/	/

☎ 052-739-6789

HPは [鈴木眼科クリニック名東](#)



鈴木眼科クリニック名東



地下鉄上社駅から市バス循環右回り 鋳物師洞バス停

駐車場 41台分

患者さんとの繋がりを大切にされた地域医療